第13号の２様式（第９条関係）

露　店　等　の　開　設　届

年　　月　　日

豊橋市消防長　　様

届出者　　電話
住　所

氏　名　　㊞
（法人の場合は、名称及び代表者）

豊橋市火災予防条例第45条の規定により、露店等の開設を届け出ます。

催しの名称			
開設場所			
開設期間	年　月　日から 年　月　日まで	開設時間	開始　時　分 終了　時　分
開設店数		消火器の設置本数	
現場責任者氏名	（電話　　）		

※　受　付　欄	※　経　過　欄

備考

１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

２　※印の欄は、記入しないこと。

３　関係図面を添付すること。

開催場所案内図

※ 消火器の設置場所を記入してください。
※ 火気器具の名称、使用する燃料と保管容量を記入してください。

火気使用器具・使用燃料・初期消火に係る調査票

小間番号	出店名	火気使用器具	使用燃料	会場保管量	消火器
1					有 ・ 無
2					有 ・ 無
3					有 ・ 無
4					有 ・ 無
5					有 ・ 無
6					有 ・ 無
7					有 ・ 無
8					有 ・ 無
9					有 ・ 無
10					有 ・ 無

※　出店数が複数の場合で図面上に記載できない場合は、この調査票に詳細を記入してください。

※　記載欄が不足する場合は、用紙を追加してください。

火気使用器具・使用燃料・初期消火に係る調査票

団体名：

出店名：

管理番号：　　小間番号：

＊該当する全ての【番号】と【例】に〇をつけてください。（複数回答可）

火気使用器具	（0）無し （1）ｶﾞｽ機器 例：ｶﾞｽｺﾝﾛ、ｶｾｯﾄｺﾝﾛ、鉄板焼き用鉄板、蒸器、ｵｰﾌﾞﾝ、ﾌﾗｲﾔｰ、ﾊﾞｰﾅｰ、保温器 その他　（　　） （2）電熱機器　（電気で熱を発生するもの） 例：電熱ｺﾝﾛ、IH ｸｯｷﾝｸﾞﾋｰﾀｰ、ﾎｯﾄﾌﾟﾚｰﾄ、蒸器、ｵｰﾌﾞﾝ、ﾌﾗｲﾔｰ、保温器 その他　（　　） （3）その他 例：発電機、七輪、ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰｺﾝﾛ、ｱﾙｺｰﾙﾗﾝﾌﾟ その他　（　　）
使用燃料	（0）無し （1）気体燃料　　会場内保管量：＿＿＿＿＿＿ 例：ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽ、ｶｾｯﾄﾎﾞﾝﾍﾞ その他　（　　） （2）液体燃料　　会場内保管量：＿＿＿＿＿＿ 例：ｶﾞｿﾘﾝ、軽油、灯油、燃料用ｱﾙｺｰﾙ　　＊ｶﾞｿﾘﾝは携行缶を使用すること その他　（　　） （3）固体燃料　　会場内保管量：＿＿＿＿＿＿ 例：木炭、薪、固形燃料 その他　（　　）
初期消火	（0）無し （1）消火器 （2）その他 例：水バケツ、空気遮断の為の蓋やカバー等 その他　（　　）

＊提出日：平成　　年　　月　　日

＊担当者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※ TEL：　　－　　－

露店等開設における遵守事項

露店等を開設する際には、次の事項を遵守してください。

1　開設場所は、消防水利（消火栓、防火水槽等）の位置から５ｍ以内の場所には設置しないこと。

2　消防車の進入路付近や、周囲の建物からの避難に支障を及ぼす場所には設置しないこと。

3　火気等を使う露店等には、消火器を設置し、その他の露店等には、水バケツ等の消火準備を整え、取扱方法等を徹底すること。

4　火災等の発生に備え、消火、通報、避難誘導等の担当者を決めておくこと。

5　ＬＰガス、カセットこんろ、暖房器具などの火気器具を使用する場合は，正しい取扱方法及び防火安全上の管理を徹底すること。

6　可搬式発電機や危険物容器を使用する場合は、消火器を設置し、正しい取扱方法及び防火安全上の管理を徹底すること。

7　玩具用煙火は、たばこ等の火で容易に着火しないよう、蓋のある不燃性の容器等に入れるか、防炎処理をした覆いをするように徹底すること。

8　露店を２日間以上にわたり開設する場合は、ＬＰガスボンベ等の危険物は、露店終了後には持ち帰るとともに、放火防止のため整理整頓するよう徹底すること。

9　実施日時及び内容等届出事項を変更したときは、消防署に連絡すること。

あなたのお店は大丈夫ですか？

次のうち該当する事項をチェックし、安全に実施しましょう。

自　主　点　検　表		確認欄
開設場所	開設場所については、消防水利（消火栓、防火水槽等）の位置から５ｍ以内の場所には設置していません。	
	消防車の進入路付近や、周囲の建物からの避難に支障を及ぼす場所には設置していません。	
自主防火管理	消火器、水バケツ等の正しい取扱方法等を確認しています。	
消火準備	消火器、水バケツ等を準備しています。	
火気器具等	火気器具等は安定した不燃性の床などの上で使用しています。	
	火気器具等を使用するときは近くに可燃物を置いていません。	
液化石油ガス	ＬＰガス用の器具を使い、ひび割れしているゴムホースは使用していません。	
	ＬＰガスボンベは転倒しないよう設置し、火気とおおむね２ｍ以上離れた位置もしくは不燃材料（１２ｍｍ以上の石膏ボード等）で遮蔽した位置に設置しています。	
	ゴムホースの接続部には、抜け防止用のホースバンド等を使用しています。	
カセットこんろ	カセットこんろを使用する場合は、正しい取扱いをしています。	
まき、炭等	まき、炭等を使用する際には、みだりにその場を離れず、後始末を確実に実施します。	
電気器具	水が掛かる場所の電気器具は、防水性能を有しているものを使用しています。	
	電気配線には、照明器具等の荷重がかからないようにしています。	
	たこ足配線はせず、許容電流を守っています。	
可搬式発電機	可搬式発電機の正しい使用方法を確実に理解しています。	
	途中で給油しなくても良いようにしています。	
危険物容器	危険物容器を使用する場合は、消防法令に適合したものを使用し、取扱説明書に基づき、正しく使用します。	
	容器のキャップを開ける前には、必ず安全な場所で圧力を抜いて使用します。	
玩具用煙火	玩具用煙火は、たばこ等の火で容易に着火しないよう、蓋のある不燃性の容器等に入れるか、防炎処理をした覆いをしています。	
暖房器具	暖房器具を使用する際には、可燃物との距離を十分に保ち、使用中はその場を離れません。	
	給油は、火を消してから行います。	
放火防止対策等	露店を２日間以上にわたり開設する場合は、ＬＰガスボンベ等の危険物は、露店終了後には持ち帰り、露店には存置しません。	
	放火されないために、整理整頓を確実に実施します。	